音響機器

ハイ・インピーダンスとロー・インピーダンス、どちらを選べば良いですか？

A.
判断のポイントは、**スピーカーケーブルの総延長距離**です。

▮ 基本的な目安

- **スピーカーケーブルの総延長が20m以内**
  →**ロー・インピーダンス**がおすすめ

- **スピーカーケーブルの総延長が20mを超える**
  →**ハイ・インピーダンス**がおすすめ

▮ それぞれの特徴

ロー・インピーダンス方式

- 音質・音量面で有利
- ライブ・演奏用途に向いている
- 20m以上長距離配線の場合
  → 太く高価なスピーカーケーブルが必要
  → 配線作業の難易度が上がる

ハイ・インピーダンス方式

- 長距離配線に強い
- 細めのケーブルでも安定して使用可能
- 複数スピーカーをまとめて配線しやすい
- 音質より「安定性・施工性」を重視する用途向き

▮ 用途別のおすすめ

- **ライブスペース／音楽演奏が主体**
  → ロー・インピーダンス
- **店舗BGM・美容室・施設内放送など**
  → ハイ・インピーダンス

特に、**BGM用途でスピーカーケーブルを長く引き回す場合**は、
施工性・コスト・安定性の面から
ハイ・インピーダンス方式が最適です。

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. | 2026-11-03 14:32

URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/155/ja/ハイ・インピーダンスとロー・インピーダンス、どちらを選べば良いですか？.html

当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1155
製作者: 猶崎　恵太
最終更新: 2026-02-11 10:59

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. ¦ 2026-11-03 14:32
URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/155/ja/ハイ・インピーダンスとロー・インピーダンス、どちらを選べば良いですか？.html